

第14回コラボレーション・プラットフォーム 開催レポート

政策動向を紹介し、ご参加いただいた皆様が自由な意見交換を行う「第14回コラボレーション・プラットフォーム」を開催しました。

当日は、多数の方々（約90名）にご参加いただき、大変盛況な会合となりました。多数のご参加、ありがとうございました。

◆開催概要◆

日時：2020年10月30日（金）14：00～17：00

場所：オンライン開催（Cisco Webex）

主催：経済産業省 / 独立行政法人情報処理推進機構

時間	プログラム
14：00～	第1部 講演 (1) Cyber New Normalにおけるセキュリティ対策について ＜講演者＞ 経済産業省 サイバーセキュリティ・情報化審議官 江口 純一 (2) 緊急事態調査の結果からみる「ニューノーマル」時代のIT動向 ＜講演者＞ 一般社団法人 日本情報システム・ユーザー協会 参与 宮下 清 氏 (3) 日立製作所が取り組むテレワークと制御システムでのセキュリティ ＜講演者＞ 株式会社日立製作所 制御プラットフォーム統括本部 セキュリティ エバンジェリスト 中野 利彦 氏 (4) 各社各様のニューノーマルの中、セキュリティ対策をどう考えるか ＜講演者＞ みずほ情報総研株式会社 経営・ITコンサルティング部 課長 富田 高樹 氏
15：45～	休憩
15：55～	第2部 パネルディスカッション ＜登壇者＞ 一般社団法人 日本情報システム・ユーザー協会 参与 宮下 清 氏 トレンドマイクロ株式会社 ビジネスマーケティング本部 エンタープライズソリューション部 部長 宮崎 謙太郎 氏 株式会社ラック セキュリティプロフェッショナルサービス統括部 デジタルペンテストサービス部 部長 仲上 竜太 氏 株式会社日立ソリューションズ クロスインダストリソリューション事業部 セキュリティソリューション本部 セキュリティマーケティング推進部 部長 扇 健一 氏 独立行政法人情報処理推進機構 セキュリティセンター センター長 瓜生 和久

◆開催レポート◆

1. 講演

(1) Cyber New Normal におけるセキュリティ対策について

ニューノーマルにおけるサイバーセキュリティの脅威の動向や求められる対策を解説するとともに、これらに対応する経済産業省の施策についてご紹介いただきました。

(2) 緊急事態調査の結果からみる「ニューノーマル」時代の IT 動向

緊急事態宣言解除後の 7 月上旬に、日本情報システム・ユーザー協会（JUAS）が会員企業を対象に実施した IT 動向調査の結果を報告いただきました。

本報告では新型コロナ禍で IT 投資、IT で解決したい経営課題、DX 推進、テレワーク、セキュリティにどのような影響があったのかなどについて、解説いただきました。

(3) 日立製作所が取り組むテレワークと制御システムでのセキュリティ

日立製作所が取り組まれているテレワークの実態をご紹介いただきました。製造現場ではテレワーク対応が難しいのが現状であり、DXやIoTの進展への対応と同様の枠組みととらえることができます。これらを踏まえてのセキュリティ対策についてご説明いただきました。

(4) 各社各様のニューノーマルの中、セキュリティ対策をどう考えるか

ニューノーマルでの働き方が各社各様に多様化する状況の中、企業が自社の対策をどのように考えるべきか、特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会（JNSA）のツールを例にご紹介いただきました。

2. パネルディスカッション

<パネリスト>

独立行政法人情報処理推進機構 瓜生 和久（モデレータ）

一般社団法人 日本情報システム・ユーザー協会 宮下 清 氏

トレンドマイクロ株式会社 宮崎 謙太郎 氏

株式会社ラック 仲上 竜太 氏

株式会社日立ソリューションズ 扇 健一 氏

上記のパネリストの方々にご登壇いただき、（1）テレワークで注意すべきサイバー攻撃（2）テレワークにおけるガバナンス（3）テレワークにおけるインシデント対応のありかたを題材に、それらに対する解決策や対策のヒントなどをベンダー・ユーザー双方の立場から議論いただきました。